



◎保護者の皆さま、ご多忙の中懇談会にお越しいただきありがとうございます。

## 現役合格のために必要なこと

現在3年生は、来月の「大学入学共通テスト」に向けて追い込みをかけており、1コマ85分×4時間の特別編成授業に取り組んでいます。それに伴い1・2年生も昼食時間を合わせるために午前3コマ・午後3コマの日課となっており、異なる休み時間には静かに教室移動するなどの協力を仰ぎながら、学校全体で3年生を応援しています。

例年、本校ではほとんどの生徒が大学進学を希望しており、第1志望の多くに国公立大学を挙げています。1年後、または2年後の自分の受験に向けて、1・2年時から必要なことは何でしょうか。（一部これまでの進路室だよりや進路講話からの抜粋を含みます。）

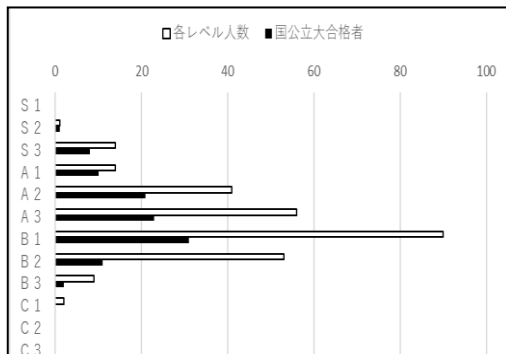
### 1, 2年次の基礎学力は大学合格に直結する

これまでも学習時間と学力は明確に比例することを示してきました。けれど、皆さんは「1, 2年生の学力は受験とは関係ない」とか、「受験勉強さえ始めれば成績は伸びる」などと勘違いしてはいないでしょうか？今回は基礎学力と受験学力の関係を伝えようと思います。

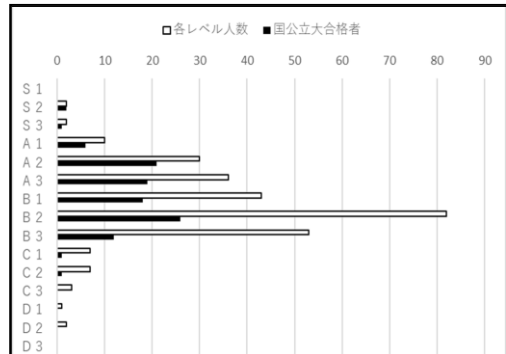
下図は、令和2年度卒業生のスタディーサポート（英数国）の結果です。（□はGTZ（学力到達ゾーン）の人数、■は国公立大学合格者数です。）2年次にB1以上の成績を維持していると合格率が高いこと、逆に1, 2年次にB2以上の基礎学力を身に付けないと合格はかなり難しいことがわかります。1, 2年時の学習が受験の明暗を分けたのです。

1, 2年次の地道な学習で培われる基礎学力こそが、あなたの進路希望を実現します。これから春まで4ヶ月、「基礎学力の養成」を学習目標にしてください。とくに2年生は新年を迎えると、自分が受験する大学入学共通テストまで残り1年間のカウントダウンが始まります。そのため、これからの2年3学期を「3年ゼロ学期」と呼び、1月からは本格的な受験勉強をスタートする予定です。まずは大学入試を意識して日々の学習に取り組むことから始めましょう。難関大学を志望する生徒は、2年次終了までに英数国の基礎固めが必須です。

<1年秋の基礎学力と国公立大合格>



<2年秋の基礎学力と国公立大合格>



**進路室だより 11月号より**

◆ 9月に行われた1,2年生の第2回スタディーサポートの結果から  
【平均学習時間（平日／休日）】

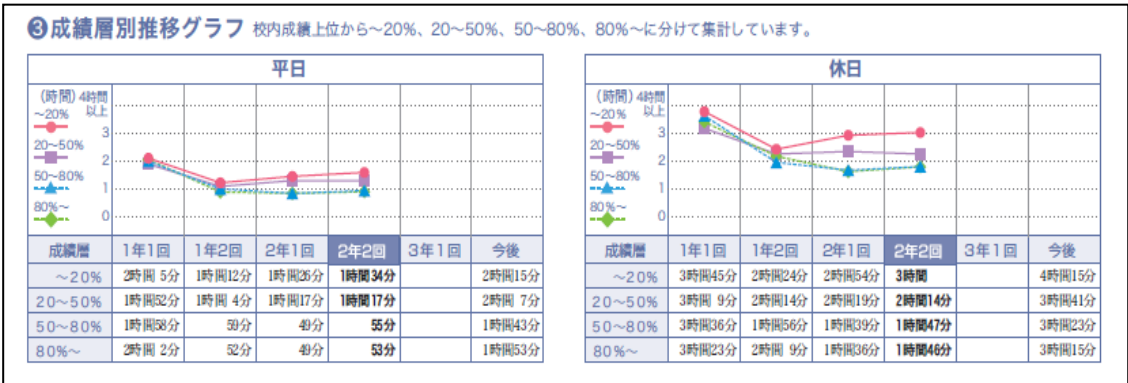
**1年生：1時間14分／2時間21分      2年生：1時間9分／2時間9分**

・希望進路に応じた努力を

1,2年生とも家庭学習時間（平均）は平日1時間超を死守しましたが、1年生は4月に行った前回（2時間14分）に比べてちょうど1時間減となりました。ちなみに休日は前回（3時間49分）から1時間28分減です。ところが「希望進路の項目」では、“国公立大学希望”の割合が84.2%（前回58.3%）に上昇しています。希望は高く掲げた人が増えたのに、学習時間は減少しているという不可解？な現象が起きています。全国の国公立大学合格者の平均学習時間は、平日1時間33分・休日2時間38分ですが、みなさん吉田高生の平日の目標学習時間は2時間（電車通学者は往復の電車内での学習を含みます）です。一人ひとりが学習時間を確保するように努めましょう。

・必要なのは『まず質より量』

また2年生の学習時間と成績の関係（下表）は「学習時間の多い生徒は成績も良い」という当然の結果を示しています。（成績層は上位からの割合を示しています。）1年次より明確になるのは、積み重ねの差です。成績向上の条件は、まずは『学習時間を増やす』こと。言うまでもなく、圧倒的な学習量に勝ることなど出来ません。学習時間を確保した上で、質（効率）を高めるのです。



◆ 「文武両道」に苦勞、でも…

SSでは、班活動に参加する生徒のうち「部活動と学習の両立ができています」と回答した生徒は前回よりも1.5%増えて35.3%となっていますが、48.5%の生徒は「思うように学習できていない」と回答しています。これは本校の毎年の傾向で、全国的な平均（参考値）と比較しても突出して高い傾向が見られます。課外活動は班活動だけではありませんが、班活動を理由に

Q. 21 部活動と学習の両立 (%)				
選択肢	今回	前回	前年	参考値
2. 部活動の影響で思うように学習できていない	48.5 ↓	51.1	54.2	28.6
1. 部活動と学習の両立ができています	35.3 ↑	33.8	33.2	45.8
3. 部活動はしていない	15.1 ↑	14.0	12.6	24.6
未記入・誤記入	1.1	1.1		1.0

学業を怠ることは容認されません。高等学校の卒業に必要な『学業』は教科学習と特別活動（HR活動・生徒会・行事）であって、任意のクラブ活動ではないのです。「班活でつかれて授業中に寝てしまいました」などの釈明には、『あなたに班活動を続ける資格はありません』と答えるしかありません。新人戦で素晴らしい結果を残しているみなさんなら、班活動に取り組んでいるからこそ時間の有効な使い方・生み出し方ができるはずです。（スマホに興じている時間はありません。）苦しい時こそ、同じ班員同士で切磋琢磨する姿勢が求められます。

### ◆自分に厳しく、そして主体的であれ

文武両道は、日々のトレーニング同様に苦しいに違いありません。仮にあなたが班活動を終えて夜8時に帰宅し12時に就寝するなら、自宅での生活時間は4時間しかないことになります。そこに家庭学習2時間(学業)と夕食・入浴・休憩などの2時間程度（これも学業の必要経費）で4時間となり、テレビも見られずスマホもできません。

**①学年全体**  
※参考値は、国公立大（GTZ：Aレベル）合格者の回答内容の平均値です。

	生活リズム					学習時間	
	起床	出発	帰宅	就寝	帰宅～就寝	平日	休日
今回	6:35	7:37	19:12	23:41	4時間29分	1時間 9分	2時間 9分
前回	6:32	7:36	19:08	23:41	4時間33分	1時間 4分	2時間 5分
前年	6:27	7:31	19:16	23:55	4時間39分	1時間16分	2時間31分
参考値	6:18	7:12	19:12	23:36	4時間24分	1時間45分	2時間52分

あなたは「あなたの意志で学業以外の時間に班活動を選択した」のですから、誘惑に耐え頑張るほかありません。

### ◆学習時間のギャップを乗り越えるために

さて「学習時間の絶対的な不足」は、班活生に突きつけられる厳しい現実です。最大限の努力をしてもなお、全国の受験生との学習時間ギャップは残るからです。しかし班活動もやりきって、さらに第一志望にも合格を果たした先輩は存在します。では、その方法とは何か？それは班活動引退後、本格的な受験勉強のスタート時に不可欠な『基礎力』を身に付けておくこと、そのために『普段の授業を受験勉強にすること』と『勉強方法の改革をすること』です（授業中に寝るなど論外です）。いまから引退後を見据えて、英数国を中心に予習→授業→復習・課題→小テスト→定期考査を地道に反復し定着させておくこと。一方、テスト前だけの「一夜漬け勉強」＝「すぐに忘れる作業」は無意味です。

### ◆「受験勉強にフライングはありません」

全国には新人戦が終わると、2年生で部活動を引退する学校もあります。みなさんは、その彼らと勝負することになります。9月の時点で受験勉強の開始時期を「2年生のうちに」と回答している生徒の割合は90%です。2年生の大半は勉強を始めていますか。受験勉強のスタートは、決して早すぎることはないのです。

**Q. 11 受験勉強のスタート時期** (%)

選択肢	今回	前回	前年	参考値
5. 2年生の2学期（9月以降）	47.1↑	14.3	44.0	42.8
6. 2年生の冬休み	22.8↑	5.5	28.9	20.2
7. 2年生の3学期（1月以降）	15.1↑	7.7	10.5	9.9
8. 3年生になってから	5.9↑	1.5	2.2	6.7
4. 2年生の夏休み	5.5↓	36.0	10.5	12.9

## 昨年度卒業生アンケートより

### ◆1年生へのメッセージ

- 1年生のときに習ったことは、1年生のうちに完璧にしておくべき。日々の授業、学習を大切に。
- 英語・数学・国語は1年生のうちから手を抜かないでやる。
- 遊べるうちにたくさん遊んで、思い出も作って最低限の勉強をしておくといいと思います。
- 今のうちにしっかりとやっておけば入試に絶対にいきってくるから1年生の勉強を大切にしてほしい。
- まだどの大学でも間に合う！目標を高く持って！
- 出された課題は嫌になるほど大量だけど、ためずにやった方がいいと思います。1度ためると一生やらなくなります。
- 現社をとる予定、生物基礎をとる予定が「少しでも」ある人は、ちゃんとやっておくと3年生になってからの苦勞が少し減ると思います。
- 1年生の時は、班活と勉強で大変かもしれないけれど、少し英単語を周りより早く始めてみたり、復習に重点をおいたりするだけで、2年後全く違った景色を見ることができると思う。
- 勉強と部活の両立は大変だけど、やっていれば絶対に役に立つと保障できる。
- 定期テストごとと復習すると後にとても楽。 ・定期テストでいい点を取る。
- 英語のリスニングは受験のためだけにやるのではなく、理解できるように頑張った方がいい。英語全体（長文読解・英作文）の力も伸びて、得しかない。音読も忘れずに。
- 1年時から単語の小テストや一回一回の定期テストを真面目に受けておいたため、受験期に焦るといことはなかった。特に、一夜漬けで得た知識は3年になってほぼ残らないです。
- 「まだ時間がある」と思っはいけない。
- 英検にチャレンジしたりボランティアにチャレンジしておいたりすると推薦の時に役立ちます。
- あと2年近くあると思うが、受験勉強はいつ始めても早すぎることはないと思います。

### ◆2年生へのメッセージ

- 模試の見直しは2週間以内に必ずすること。見直しをしないでし本番で出たとき、とても後悔する。
- 今までやってない人もまったく遅くない。ここから始めれば絶対に結果は変わる。
- 課題をちゃんとやっておけばよかった。特に英語と数学は毎日やったほうがいい。（複数）
- 部活が忙しいけど、テストは手を抜かない方がいい。どの科目も捨てるべきでない。
- 電車通の人（特に30分以上乗る人）は時間を大切にされた方がいい。疲れても5分でも単語は本当に大切。 ・部活がんばろう！絶対勉強にもつながる。 ・スマホに充てる時間を勉強に充てる。
- 班活動があっても勉強を疎かにしてはいけない。午後班活があるなら朝やればいい。
- 受験勉強を始めるのは早いほどいいと思う。（複数） ・夜はしっかり寝る。
- あと1年あるから苦手な分野は少しでもつづいておいたほうが、1年後の自分が楽になる。
- 国数英で得意科目がひとつあっても、苦手科目を2つ作ってしまうと本当につらいです（泣）。
- 2年生の内に、国数英の基礎を完璧にした方がいい。3年になると理社が本当に大変になる。
- 班活が終わってから勉強を始めても遅いので、今からでも時間を作って勉強した方がいい。
- 合わないな、自分に悪影響だなと思った人間とは、早めに距離を取った方がいい。
- まだ1年あると思わない方がいい。本当に後悔する！自分自身とっても後悔しています（泣）。
- 今回の共通テストの問題を活用できると思うので、頑張ってください。
- 今までの人生の中でおそらく一番勉強する一年間になると思います。